



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月9日

上場会社名 株式会社ヨータイ 上場取引所 東  
 コード番号 5357 URL <http://www.yotai.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 馬場 和徳  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役本社業務部長 (氏名) 金田 修次 (TEL) 072-430-2100  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	16,512	3.6	1,284	32.1	1,351	26.4	903	23.4
28年3月期第3四半期	15,934	△0.8	972	5.8	1,069	0.3	731	2.9

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,038百万円(38.5%) 28年3月期第3四半期 749百万円(△8.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	41.08	—
28年3月期第3四半期	33.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	25,371	19,137	75.4
28年3月期	24,163	18,319	75.8

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 19,137百万円 28年3月期 18,319百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年3月期	—	5.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,200	△1.2	1,500	14.5	1,600	14.6	1,050	12.1	47.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	25,587,421株	28年3月期	25,587,421株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	3,606,716株	28年3月期	3,603,524株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	21,983,155株	28年3月期3Q	21,985,923株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済の状況は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策などで企業収益や雇用環境は改善し、景気は緩やかな回復基調にあります。

世界経済につきましては、中国や新興国経済の減速や英国のEU離脱にともなうヨーロッパ経済の不安定化、米国の大統領選挙の影響による海外経済の不確実性の高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループは、海外も含む積極的な営業活動を展開するとともに、構造改革による生産効率の改善や品質向上などに取り組んでまいりました。さらに新製品の開発にも鋭意取り組んでまいりました。中国子会社でも中国国内景気減速の中、輸出、高付加価値品、不定形耐火物の販売増により体質改善を推し進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は165億12百万円と前年同四半期に比べ5億78百万円の増収となり、営業利益は12億84百万円と前年同四半期に比べ3億11百万円増加し、経常利益は13億51百万円と前年同四半期に比べ2億82百万円の増加となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、9億3百万円と前年同四半期に比べ1億71百万円の増加となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(耐火物等)

耐火物等事業につきましては、当第3四半期連結累計期間の売上高は134億78百万円となり、前年同四半期に比べ35百万円の増収、セグメント利益は18億42百万円となり、前年同四半期に比べ2億88百万円の増加となりました。

(エンジニアリング)

エンジニアリング事業につきましては、当第3四半期連結累計期間の売上高は30億34百万円となり、前年同四半期に比べ5億42百万円の増収、セグメント利益は4億15百万円となり、前年同四半期に比べ42百万円の増加となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の資産合計は、253億71百万円であり、前連結会計年度に比べ12億7百万円増加しました。これは主として、製品の減少2億13百万円、原材料及び貯蔵品の減少1億97百万円等があるものの、現金及び預金の増加13億6百万円、投資有価証券の増加4億58百万円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債合計は、62億33百万円であり、前連結会計年度に比べ3億90百万円増加しました。これは主として、買掛金の減少9億86百万円等があるものの、電子記録債務の増加13億64百万円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間の純資産合計は、191億37百万円であり、前連結会計年度に比べ8億17百万円増加しました。これは主として、為替換算調整勘定の減少2億12百万円等があるものの、利益剰余金の増加6億83百万円、その他有価証券評価差額金の増加3億28百万円等によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間の自己資本比率は75.4%となり、財政状態は概ね良好であると判断しております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び最近の経営環境等を踏まえ、平成28年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成29年2月9日）公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,027,894	4,334,259
受取手形及び売掛金	8,897,971	8,873,823
電子記録債権	897,825	963,595
製品	2,384,125	2,170,170
仕掛品	443,339	416,364
原材料及び貯蔵品	1,677,237	1,479,783
その他	220,865	141,371
貸倒引当金	△3,980	△3,952
流動資産合計	17,545,278	18,375,417
固定資産		
有形固定資産	4,394,200	4,328,295
無形固定資産	54,869	42,695
投資その他の資産		
投資有価証券	2,069,643	2,527,687
その他	122,470	117,609
貸倒引当金	△22,925	△20,491
投資その他の資産合計	2,169,188	2,624,805
固定資産合計	6,618,257	6,995,796
資産合計	24,163,536	25,371,213

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,540,371	1,553,901
電子記録債務	—	1,364,708
未払法人税等	272,052	195,876
賞与引当金	—	120,060
役員賞与引当金	21,984	16,488
その他	1,475,697	1,313,233
流動負債合計	4,310,104	4,564,267
固定負債		
退職給付に係る負債	1,368,160	1,403,487
その他	165,294	266,142
固定負債合計	1,533,454	1,669,629
負債合計	5,843,559	6,233,897
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,654,519	2,654,519
資本剰余金	1,750,465	1,750,465
利益剰余金	13,754,679	14,437,927
自己株式	△691,041	△692,047
株主資本合計	17,468,623	18,150,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	664,870	993,817
繰延ヘッジ損益	△1,002	60
為替換算調整勘定	341,379	129,181
退職給付に係る調整累計額	△153,893	△136,608
その他の包括利益累計額合計	851,353	986,450
純資産合計	18,319,977	19,137,316
負債純資産合計	24,163,536	25,371,213

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	15,934,731	16,512,876
売上原価	13,345,386	13,627,321
売上総利益	2,589,345	2,885,554
販売費及び一般管理費	1,616,518	1,600,866
営業利益	972,826	1,284,688
営業外収益		
受取利息	9,937	11,975
受取配当金	58,303	52,960
不動産賃貸料	15,521	15,325
その他	19,442	8,709
営業外収益合計	103,205	88,971
営業外費用		
支払利息	607	606
為替差損	4,061	19,329
その他	2,241	1,886
営業外費用合計	6,909	21,822
経常利益	1,069,121	1,351,838
特別利益		
固定資産売却益	300	33
投資有価証券売却益	25,826	0
特別利益合計	26,127	33
特別損失		
固定資産売却損	342	161
固定資産除却損	6,940	5,008
特別損失合計	7,282	5,169
税金等調整前四半期純利益	1,087,966	1,346,702
法人税、住民税及び事業税	288,800	403,438
法人税等調整額	67,317	40,182
法人税等合計	356,117	443,620
四半期純利益	731,848	903,081
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	731,848	903,081



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	731,848	903,081
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45,433	328,946
繰延ヘッジ損益	△10,120	1,063
為替換算調整勘定	△27,986	△212,197
退職給付に係る調整額	10,185	17,284
その他の包括利益合計	17,512	135,097
四半期包括利益	749,361	1,038,179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	749,361	1,038,179
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
外部顧客への売上高	13,442,157	2,492,573	15,934,731
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	13,442,157	2,492,573	15,934,731
セグメント利益	1,553,763	373,283	1,927,047

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額

及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,927,047
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△954,221
四半期連結損益計算書の営業利益	972,826

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
外部顧客への売上高	13,478,002	3,034,873	16,512,876
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	13,478,002	3,034,873	16,512,876
セグメント利益	1,842,166	415,642	2,257,808

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額  
及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,257,808
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△973,120
四半期連結損益計算書の営業利益	1,284,688

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。